

5/20 地域の交通安全に尽力

熊本県が交通安全の功労者を表彰



(左から) 受賞した甲斐さん、井さん、神保さん、岩下さん

地域の交通安全に貢献した人や団体に贈られる県交通安全功労者の表彰式が熊本市内のホテルで行われ、交通指導員3人と阿蘇市交通安全母の会が受賞しました。

受賞した交通指導員と交通安全母の会は、毎月の街頭指導や地元小学校で開催される交通安全教室に参加するなど、交通事故防止や交通安全意識の高揚にも尽力しています。

【受賞者】
 岩下宗則（西2区）、井哲雄（町2区）、甲斐誠一（大道）
 交通安全母の会（神保京子会長）

4/12 農業の傍ら博士号取得

高崎克也さんが博士（工学）を取得



波で発電するタービンを開発している高崎さん

上西黒川で農業を営む高崎克也さんが佐賀大学の工学研究科（後期博士課程）を卒業し、博士号を取得しました。

高崎さんは、子どもの頃から機械工学を独学で研究し、20年前に特許出願した動力技術は様々な分野で実用化されています。今回卒業した佐賀大学では波のエネルギーを動力に変換する研究を行い、将来、離島での発電などに技術の活用が期待されます。

機械工学以外にも、植物や農業経営学の分野で複数の大学と共同研究を行うなど、多岐に渡って活躍しています。

6/1 平時からの備えを大切に

梅雨に備えた避難訓練を実施



体育館で避難の手順を確認する住民

平成24年の九州北部豪雨災害を教訓に、人的被害を防ごうと内牧一区・五区、南宮原、湯浦、西湯浦、西小園、深葉地区を対象に、大雨による土砂災害を想定した避難訓練が行われました。

訓練には、住民や地元消防団、地域婦人会など合わせて325人が参加。訓練を通して情報伝達、地域巡回、避難などの大雨時の対応を確認しました。

訓練後は、消防署員による応急手当の実技や土砂災害に関する講演も行われ、参加者は日頃から備えることの大切さや防災への知識を深めました。

5/28 踊りでみんなを元気に

宮地ひよつこの会が慰問活動



ひよつこの会と施設利用者が一緒に踊りを楽しんだ

宮地ひよつこの会（河村スミ子会長）が、障がい者の社会復帰を支援する「地域活動支援センター」時計台を訪れ、ひよつこの踊りなどを披露して利用者との交流しました。

宮地ひよつこの会は、踊りを通して健康づくりを行う目的で8年前に結成。1年ほど前から、福祉施設などでこれまで練習してきたひよつこの踊りやダンスを発表するボランティア活動を行っています。

今回訪れた同施設では、歌謡曲に合わせて利用者と一緒に踊り歩き、交流を楽しみました。



6/4

黄色い花は要注意！

特定外来生物オオキンケイギク駆除活動



オオキンケイギクは花びらがギザギザで中心も黄色

阿蘇の希少植物や生態系を守るため、環境省や自然公園財団の職員ら10人が市内をパトロールしてオオキンケイギクの駆除活動を行いました。

オオキンケイギクは繁殖力が強く、在来の野草の生育場所を奪って環境を一変させるため、平成18年に特定外来生物に指定され栽培などが禁止されています。環境省の職員は「以前は緑化用や園芸用に苗が販売されていた植物ですが、庭などに植えている場合は根元から引き抜いて駆除してほしい」と注意を呼びかけました。

6/3

父の日に牛乳を贈ろう

大阿蘇酪農組合女性部が父の日に牛乳をPR



(左から) 牛乳を贈った洞田貴さん、森本部長、阿部さん

大阿蘇酪農組合女性部(森本富美部長)が父の日に合わせて市役所を訪れ、市民のお父さんを代表して佐藤市長に牛乳を贈りました。

牛乳販売促進のため毎年行っている取り組みで、6月14日には道の駅で新鮮な牛乳の無料試飲会も行われました。

森本部長は「牛乳のタンパク質はインスリンの分泌をうながすため認知症のリスクが減り、筋肉が衰えないなどのメリットがある。1日1杯飲んでほしい」と仕事をがんばるお父さんたちにエールを送りました。

6/5

“花の日”に花を贈呈

熊本 YMCA 永草保育園の園児が市役所訪問



永草保育園の園児たちと花を受け取った和田副市長

6月第2日曜日の「花の日」に合わせて、熊本YMCA永草保育園の年中・年長児10人が市役所を訪れ、和田副市長に各家庭から持ち寄った色鮮やかな花束を贈呈しました。

花の日とは、キリスト教の行事で、花も人も神様から与えられ、守られ、愛されて育ってきたことを感謝する日とされています。

園児たちは、花束を手渡すと、子ども讃美歌を手話を交えながら合唱しました。市役所訪問後は、永草地区の一人暮らしの高齢者19人のお宅を訪問し花束をプレゼントしました。

6/4

水道週間に美化活動

市内の水道工業者が清掃ボランティア



国道212号沿いの歩道を清掃する水道工業者

6月1日から7日までの「水道週間」に合わせ、阿蘇市管工事協同組合(大友一雄組合長の11社12人が国道212号沿線の清掃作業を行いました。

「水道週間」の期間中は、全国自治体や水道工業者を中心に、水道事業に対する市民の理解と関心を高め、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図る啓発活動が行われています。

同組合では、阿蘇の環境美化活動の一環として、内牧温泉入口から国道57号まで約6kmの区間を同週間にPRしながらゴミ拾いをしました。

6/10 火口が穏やかであるように

阿蘇山上神社例祭



火口を大麻と切麻でお祓いする阿蘇神社の神官

阿蘇中岳火口の鎮まりを祈願するため、阿蘇山上神社において例祭が執り行われました。祭事には、阿蘇山上の観光関係事業者など14人が参列。拝殿で祝詞を奉納した後、火口を大麻（お祓いをする祭具）と切麻（紙や麻など）でお祓いを行いました。噴火警戒レベル2による火口1キロ圏内の立入規制に伴い、例年、火口に御幣を投げ入れる奉幣の儀は、拝殿に場所を移して奉納されました。山上神社の社殿は、火山ガスや地震による老朽化で、神殿と拝殿を残して6月に解体されました。

6/7 グラウンドで建設業体験

建設業者の若手が阿蘇西小でボランティア



グラウンドの土を機械で踏み固める児童

阿蘇地区建設業青年部（森本剛志会長）と熊本県建設業協会阿蘇支部（森光也支部長の部員18人が、阿蘇西小学校のグラウンドで排水工事と土木工事体験のボランティアを行いました。地域貢献と建設業の担い手育成を目的として実施している取り組みで、ことしで3年目。今回は水はけの悪い同小学校のグラウンドで延長約200メートルの排水工事を行いました。工事の途中には若手建設業者が児童に付き添って排水管の埋設やグラウンドをならす作業などの土木工事を体験しました。

6/14 県大会で2連覇達成

県障がい者グラウンドゴルフ大会で阿蘇市が優勝



優勝・準優勝の阿蘇市チームのメンバー 12人

農村公園あびかで5月25日に開かれた「県障がい者グラウンド・ゴルフ大会」で、阿蘇市のチームが優勝・準優勝を飾り、メンバー12人が佐藤市長に結果を報告しました。本大会は、6人1チームの団体競技で、各郡市の代表44チームが出場する中、阿蘇市Aチームが前回に引き続き見事2連覇を達成。また、後藤和行さん（西2区）が個人の部でも優勝しました。優勝・準優勝の2チームは、10月25日に佐賀で行われる九州大会にも出場します。

6/11 温泉街に花の彩りを

内牧花壇管理委員会が花の植栽活動



道路わきの花壇に植栽されたマリーゴールド

内牧中央線花壇管理委員会（木下恭助会長）が内牧中央線の道路わきの花壇にマリーゴールド1300株を植栽しました。同委員会は道路沿線の環境保持と地域住民の環境意識を向上させることを目的として、昨年4月に地元の28団体で結成。内牧温泉を訪れた人たちを季節の花々で迎えています。同団体の構成員たちは、それぞれに割り当てられた花壇を耕し、一株ずつ丁寧に花を手植えしていきましました。今回植栽したマリーゴールドは、9月頃まで楽しむことができます。



6/16

法人化で高収益目指す

農事組合法人あそ小倉設立 市で3例目



農事組合法人あそ小倉の理事 12 人

小倉地区の農業者でつくる「農事組合法人 あそ小倉(成田一秋代表理事)」の設立総会が市内のホテルで開かれ、関係者ら約60人が出席しました。

同法人は、農地の集積や担い手育成を目的に小倉集落営農組合が法人化したもので、米・麦・大豆の団地化や農地の共同管理、農業用機械の共同利用などによってコストを削減し、高収益化に向けた取り組みを行います。

集落営農組合の法人化は、市内で3例目。同地区の農業者28人が組合に加入しています。

阿蘇警察署協議会からのお知らせ

阿蘇警察署では6月3日、阿蘇警察署協議会委員として新たに就任した5人に委嘱状を交付しました。

同協議会は、警察署長の諮問機関として地域住民の生の声を警察行政に反映させ、民主的な警察運営を図ることを目的に熊本県公安委員会が委嘱するもので、これまでも委員から多くの意見・要望が出され、警察運営に反映されてきました。

阿蘇警察署では、ご意見などをもとに明るく開かれた警察運営を目指していますので、同協議会に市民の皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。

●連絡先 阿蘇警察署総務係
☎ 22・5110



[委員の皆さん] 左から伊藤なおみさん(内牧1区)、甲斐由美子さん(小地野)、玉飼博之さん(内牧4区)、神保京子さん(古神2区)、志賀泰次さん(産山村)

全国大会等出場者紹介

●スポーツクライミング (7.12-14 / 佐賀県多久市)

国民体育大会第39回九州ブロック大会

甲斐 彪悟 (一の宮中3年)

●テコンドー (7.27-28 / 長野県松本市)

JOC ジュニアオリンピックカップ 第12回全日本ジュニアテコンドー選手権大会

佐藤 太一(一の宮中3年)

内村 朔(一の宮小6年)

渡邊 愛来(内牧小4年)

●将棋 (7.30-31 / 佐賀県江北町)

第43回全国高等学校総合文化祭(将棋部門)

佐藤 ひかり (尚綱高校2年/阿蘇中出身)

●ソフトボール (7.27-31 / 宮崎県日向市)

第71回全日本高等学校女子ソフトボール選手権大会

文徳高校

[3年] 成田 音々香(阿蘇中出身)

[2年] 成瀬 愛(阿蘇中出身)

[1年] 今溝 瑚拍(一の宮中出身)

鶴留 花凜(一の宮中出身)

●日本拳法 (7.29-30 / 大分県別府市)

第64回全国高等学校日本拳法選手権大会

翔陽高校

[3年] 向 勇輝(一の宮中出身)【団体】

[2年] 井 舜斗(一の宮中出身)【団体】

高木 凜太(一の宮中出身)【団体・個人】

山本 大登(阿蘇中出身)【団体】

高日 稚菜(一の宮中出身)【団体】

(敬称略)